

大雪に関する警戒本部から融雪警戒本部へ移行しました。

気象庁の長期予報などによると、県内は寒気の影響を受けにくくなるため、大雪のおそれが減少した一方で、今後1か月の気温が高くなり、特に3月5日頃からかなりの高温が続く見込みとなっています。

山沿いで積雪の多くなっている地域では、なだれや屋根からの落雪などによる事故等に警戒が必要であることから、今後の対応に万全を期すため、県では、本日13時00分に「大雪に関する警戒本部（令和4年12月30日設置）」から「融雪警戒本部（本部長：危機管理監）」へ体制を移行しました。

【参考】

- ・融雪期は雪崩・地すべり災害に注意しましょう！（土木部砂防課）
- ・新潟県除雪作業事故防止注意情報 第7号（防災局危機対策課）

■本件についてのお問い合わせ先
防災局危機対策課 危機対策専門員 猪股
電話 025-282-1638（内線 6436）

融雪期は地すべり災害に注意しましょう！

地すべり災害について

本県は、県土の約8割は脆弱な地質からなる中山間地であり、土砂災害発生件数が、全国の都道府県の中でも上位となっています。

県内で発生している土砂災害の半数以上が地すべり災害であり、その多くが融雪期に発生しています。

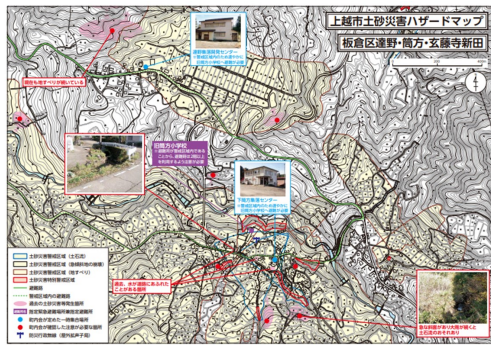


融雪地すべり代表例：
令和2年花立地すべり（妙高市）



融雪地すべり代表例：
平成25年国川地すべり（上越市）

危険な箇所を確認しましょう！



上越市作成土砂災害ハザードマップ
<https://www.city.joetsu.niigata.jp/soshiki/kikikanri/dosya-hazard.html>

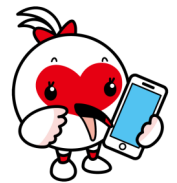
土砂災害から身を守るためには、日頃から危険箇所を確認する事が大切です。

市町村が発行している「土砂災害ハザードマップ」で危険箇所を確認しましょう！

土砂災害ハザードマップはお住まいの市町村HPや砂防課HPで確認出来ます。

〇〇市 土砂災害ハザードマップ

検索



または県砂防課HPから

<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/sabo/0293051.html>

前兆現象に注意しましょう！

地すべりの前兆



地面にひび割れやくぼみ、盛り上がりができたり、わき水が出た時



池や沼の水の量が急に变化した時
木がさげたり根が切れる音がした時



井戸水が濁った時

地すべり災害には、左記のような前兆現象があります。

前兆現象を発見した時にはお住いの市町村または最寄りの地域振興局へご連絡ください

新潟県 土砂災害110番 ⇒



融雪期の雪崩災害に注意しましょう！

融雪期の雪崩災害について

融雪期では、**春先の降雨**や**急な気温上昇**によって古い雪と新しい雪が一緒に地面を削りながら崩れ落ちる**全層雪崩**に**注意**が必要です。

積雪の多いところは、**急な気温の変化**や、斜面の状況に注意し、**早めの避難**を心掛けましょう！



全層雪崩の事例：長岡市東谷(平成25年)

危険な箇所を確認しましょう！

新潟県ホームページで**雪崩の発生しやすい箇所(雪崩危険箇所)**を公開しています。

事前に**雪崩危険箇所**を確認しましょう！

新潟県HP-雪崩危険箇所-

<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/sabo/1263848484968.html>



新潟県なだれ危険箇所マップ

前兆現象に注意しましょう！



このような現象があらわれた時は、大変危険です。絶対に近づかないでください。

せっぴ雪庇

山の尾根からの雪のはり出し

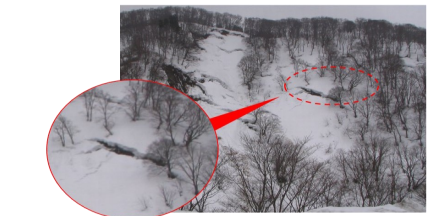


尾根からはり出した雪庇

特徴：はり出した部分が、雪のかたまりとなって斜面に落ちることによって、雪崩につながる危険があります。

クラック

斜面にひっかきキズが付いたような、雪の裂け目



特徴：積もっていた雪がゆるみ、少しずつ動き出そうとしている状態。その動きが大きくなると全層雪崩が起こる危険があります。

スノーボール

斜面をコロコロ落ちてくるボールのような、雪のかたまり



特徴：雪庇や巻きだれの一部が落ちてきたもので、雪庇につながる危険がたくさんあります。たくさんある時は特に注意が必要です。

前兆現象を確認したら

お住いの**市町村**または

最寄りの地域振興局へご連絡ください



雪崩緊急連絡先一覧



新潟県土木部砂防課

TEL:025-280-5424 FAX:025-285-9724

Mail: ngt080090@pref.niigata.lg.jp



新潟県除雪作業事故防止注意情報 第7号

向こう1か月の平均気温は高くなる見込みです。
なだれや屋根からの落雪などに注意してください。

【注意喚起情報】

- 県内は、寒気の影響を受けにくいいため、向こう1か月の気温は高い見込みです。特に期間の前半は、暖かい空気に覆われやすいため気温が高くなる可能性があります。
- 山沿いなど積雪の多くなっている地域では、なだれや屋根からの落雪などに注意してください。
- 県内では、これまでに、なだれや落雪による被害を含む、161件の除雪作業中等の雪による人的被害が発生しています。
- なだれや、落雪事故の防止のためには、複数人で作業を行うことで、万が一、事故が発生した場合でも、早期発見により命を守ることに繋がります。
- 地域内で互いに協力しながら作業を行うか、1人作業を行わざるを得ない場合には、作業開始時と作業終了時に家族や隣近隣に声をかけ、除雪作業中であることを知ってもらうなどしていただくようお願いします。

除雪作業は

「一人でしない」・「無理しない」・「落雪・転落気をつけて」

＜除雪作業を行う際の注意点＞

- 2人以上で作業。やむを得ず1人の場合は、家族や隣近所に声掛けを！
- 作業前には、流雪溝や水路等の危険箇所の確認を！
- はしごはしっかり固定し、昇降時は特に注意！
- 高所作業中は足を滑らせないように注意。命綱・ヘルメット等の安全対策を！
- 軒下での作業は、屋根からの落雪に注意！
- 除雪機に詰まった雪の除去は、必ずエンジンを止めてから！
- 無理をせず、こまめに休憩を！

【今年度の除雪作業中等における人的被害発生状況】

(令和5年3月1日現在)

- 人的被害 161名
(死亡15名、重傷者63名、軽傷者83名)

本件についてのお問い合わせ先
危機対策課 参事 高橋
電話 025-282-1632(内線 6432)